

TOPICS

女性のための相談窓口周知カードを配布しています

現在、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、各種イベントの中止や、学校のオンライン授業など、人と関わる機会の減少が問題となっています。

北海道では、将来への不安や悩み、孤独感を抱えている女性をご相談いただける窓口周知のため、「女性のための相談窓口周知カード」を作成・配布しております。

ひとりで悩まず、ぜひ、ご相談ください。



(表)

女性のための主な相談窓口 ※開設時間は、裏面QRよりお確かめください。

総合	北海道女性の活躍支援センター	TEL 011-272-0008
家庭	北海道家庭総合カウンセリングセンター	TEL 011-261-0811
法律	女性のための法律相談	TEL 011-251-6349
就労	マザーズ・キャリアカフェ	TEL 011-209-4510
	マザーズ・ハローワーク 札幌	TEL 011-233-0301
健康	女性の健康サポートセンター	TEL 各道立保健所
いのち	北海道いのちの電話	TEL 011-231-4343
生活支援	自立相談支援機関相談窓口	TEL 各市・(総合)振興局
ひとり親家庭	北海道母子寡婦福祉連合会	TEL 011-261-0447
不登校・いじめ等	子ども相談支援センター	TEL 0120-3882-56
DV	北海道立女性相談援助センター	TEL 011-666-9955 (または#8008)
	北海道配偶者暴力相談支援センター	TEL 道庁・(総合)振興局
性暴力	性暴力被害者支援センター北海道 さくらこ	TEL 050-3786-0799 (または#8891)
	性暴力被害者支援チーム函館・道南 SART(サート)	TEL 0138-85-8825

(裏)

※ QR コードは以下に掲載しているものと同様です。

北海道立女性プラザ HP 上でも、ご相談窓口を紹介しています。
ぜひ、ご活用ください。

URL

<https://l-north.jp/2021/09/09>

QR コード



北海道男女平等参画チャレンジ賞とは

職場、地域、家庭など、社会のあらゆる分野で、個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している男性や女性、団体、グループ及びそのようなチャレンジを支援する団体・グループを知事から顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すことによって、男女平等参画社会実現への機運を高めることを目的として、平成16年度から実施しています。

令和3年度 北海道男女平等参画チャレンジ賞 贈呈式



左：和田 順子さん 鈴木知事 右：野 祥子さん
(知床スマイル・エコプロジェクト会長)

令和4年2月7日（月）、北海道庁において、鈴木北海道知事の出席のもと、北海道男女平等参画チャレンジ賞の贈呈式を行いました。

今年度は、食育を通じて社会をより良くする活動に取り組む和田順子（わだじゅんこ）さんが「輝く女性のチャレンジ賞」を、羅臼町から知床スマイル・エコプロジェクトが「輝く北のチャレンジ賞」を受賞されました。

北海道では、来年度も「北海道男女平等参画チャレンジ賞」の候補者の募集を予定しています。これからの男女平等参画社会、少子高齢化社会を担う先駆的な活動などを行う個人、団体、グループの積極的な応募をお待ちしています。

受賞者紹介



輝く女性のチャレンジ賞

和田 順子 さん（札幌市）

「good food, good life」代表



札幌で食育教室「good food, good life」を運営し、食を通じて「well being～よりよく生きること」を見つめ、誰もが幸せに生きられる社会づくりを目標に活動しています。特に力を入れているのが、人や地域などあらゆるものが潜在的に持っている力を発揮することのできる場づくりです。

羽幌町では、子育て中のお母さんが持っているスキルを活かして先生となり、学び合う場「羽幌まなび」を主宰しました。その中で、漁協や農協と連携して一次産業に携わる方と交流し、地産地消や地域産業について学ぶ機会もつくりました。

その後、札幌で食育教室を運営し、幼いうちから食への関心の芽を育てたり、子育て中のお母さんの孤立感解消などに取り組んでいます。

また、いち早く食品ロス削減活動に取り組み、食材シェアパーティーである「サルベージ・パーティー[®]」を開催したり、食のSDGsについて考える「わたしたちと、食料システムサミット」を企画運営するなどしています。

さらに、社会全体の課題解決に取り組むため、産学連携コーディネーターとしても活動しているほか、雑誌や新聞のコラムでも発信を続けるなどチャレンジを重ねています。



輝く北のチャレンジ賞

知床スマレ・エコプロジェクト

(羅臼町)



世界自然遺産地域にある羅臼町を後世に引き継いでいくために「羅臼の女性ができること」をテーマに当時の羅臼漁協女性部長の声かけから、羅臼町女性団体連絡協議会、羅臼町漁業協同組合女性部、羅臼町商工会女性部、により設立されたのが平成18年でした。

日本一の漁業の町で、地産地消をテーマにした「知床らうす秋まつり」やふるさと納税と連動したクラウドファンディングを利用し、知床の厳しい環境で育つ花々で街を華やかにする「知床羅臼 GARDEN プロジェクト」など様々な活動を通して、学び合いながら女性の活躍とまちづくりの参画に取り組んできました。

各家庭から排出される廃食油や米の研ぎ汁を再利用し、環境に優しい石鹼を完成させた「おさかな石鹼」は、デザインやストーリーにこだわり、羅臼町のシンボルマーク型の土産物として会員自ら製造・販売しています。「活動」から「手仕事」へ、をキーワードに「今できる。」を見つけて、町民とともに女性の社会参画活動を行っています。

ケアメン講座

参加無料

同居家族を介護する男性が年々増加し、介護者の3人に1人は男性と言われる現代、男性介護をめぐる最新情報、制度などを学べる「ケアメン講座」を開催します。

当講座では、専門家による講演のほか、参加者同士で日頃の悩みや疑問等を語り合える交流会の時間も設けています。ぜひ、お気軽にご参加ください！

3月5日(土)
13:30~15:30

会場 (かでの2・7 7階 730 研修室)

オンライン 併用開催

主催：北海道立女性プラザ

第1部

「栗山町におけるケアラー支援の取り組み」
一次代に備え心の改革を一

第2部

「介護保険の改正とサービス内容」

第3部

交流会

📞 詳しい情報・申込方法については下記のホームページをご覧ください 📞

<https://l-north.jp/2022/02/03>

キャリア相談をオンラインで行っています！

北海道女性の活躍支援センターでは、結婚・育児・仕事・介護など、女性のライフステージに応じた様々な相談を受け付けています。

今までは面接・電話・メールでのご対応をしていましたが、昨年11月より、オンライン相談もスタートしました！

遠方にお住まいである等、来所が難しい方でも、相談員と顔を合わせご相談できます。ぜひご利用ください！

こんな方におすすめです

- ・パソコン、スマートフォン、タブレットをご使用できる方
- ・オンラインミーティングアプリ「ZOOM」をご使用できる方
- ・来所ではなく、ご自宅からのご相談をご希望の方
- ・支援員と顔を合わせてのご相談をご希望の方

ご利用の流れ



「イコール・パートナー」を読んでのご意見・ご感想をお聞かせください

〒060-8588

札幌市中央区北3条西6丁目

北海道環境生活部くらし安全局

女性支援室

TEL 011-204-5217

FAX 011-232-8972

E-mail kansei.dousei4@pref.hokkaido.lg.jp

男女平等参画苦情処理委員制度

苦情処理委員が、男女平等参画に関する苦情等の申出を、公平・中立な立場に立って、処理します。

苦情処理委員の処理とは？

- ・申出をされた方に、助言をします。
- ・道の施策に対する苦情は、調査の上、道の機関に対し意見を述べます。

苦情処理委員に申し出ることができる苦情等は？

- 1 男女平等参画に関する道の施策についての苦情。
- 2 セクハラや女性への暴力など男女平等参画を阻害すると認められるもの。

＼ぜひ、ご活用ください／

📧 申し出の方法など詳細はこちら 📧

URL :

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/dms/djb/johomepage/moushideseido.htm>